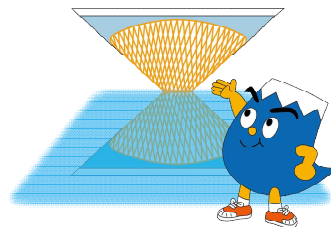


2023年度 静岡県富士山世界遺産センター
富士山世界文化遺産出前講座
 — 利用の手引き —



静岡県富士山世界遺産センターの教育普及スタッフや研究員が、世界文化遺産「富士山」の後世継承を目的として、基礎知識から専門分野まで、わかりやすく解説します。

＜実施対象と講座区分＞

対象	講座区分
学校・一般	教育普及スタッフが担当する入門編的な講座【富士山入門】や、研究員が担当する専門分野の講座【専門講座】を実施します。

※ 講師料や交通費等の費用は無料です。(県内での実施に限る)

※ 県外はオンラインによる実施のみ受け付けます。

＜活用方法＞

対象	活用方法(例)
学校 小・中学校 高等学校 大学 各種学校	<ul style="list-style-type: none"> 静岡県富士山世界遺産センター来館の事前学習・事後学習 総合的な学習の時間(富士山学習、地域研究、環境学習 等) 世界遺産富士山を学ぶ講話・講座 課外活動(校外学習、部活動等) (朝霧野外活動センター等、外部施設へも出張します。) 各種研修(教職員に対する研修も行います。) ※児童、生徒との質疑応答にも対応します。
一般 各種団体 公民館など	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習センターや公民館、図書館などで行われる教養講座 ボランティア団体などのスキルアップ講座等

※注意事項

- おおむね 10 名以上の団体を対象とします。ただし、営利目的や政治活動、その他本事業の趣旨に適さないと認められる場合、出前講座の対象となりません。
- 実施日時については、8:30～17:00 を原則とし、遠隔地や夜間の授業・催事等の実施については、相談に応じます。金・土・日・月曜日、及び繁忙期は、センター内の業務を優先するためお断りする場合がございます。
- 会場での新型コロナウイルス感染防止の対策を講じていただくことをお願いしております。申込の際に確認書の御提出をお願いします。また、オンラインによる実施も対応可能です。ご相談ください。

＜申し込み方法＞ … 申込用紙に必要事項を御記入の上、FAX 又はメールにてお申込ください。

＜問合せ先＞ … 静岡県富士山世界遺産センター 企画総務課

電話番号 0544-21-3776 FAX 番号 0544-23-6800

メールアドレス mtfujii-whc@pref.shizuoka.lg.jp (担当 長嶋)

【富士山入門】

分野(担当)	進行方法	タイトル(目的・内容等)	対象
教育普及 スタッフ	講義	1. ふじさんってどんな山? クイズやお話を聞いたり富士山を描いたりして、世界遺産「富士山」のことを楽しく学習します。	幼稚園 小学生(低学年)
	講義	2. 世界遺産の富士山を学ぼう 世界文化遺産「富士山」の文化的な価値について、わかりやすく解説します。	小学校(高学年) 中学校・高校 一般

【専門講座】

分野(担当)	進行方法	タイトル(目的・内容等)	対象
文化・芸術(美術) (松島教授)	講義+ワークショップ	1. ふじさんを描いてみよう! 子どもたちの心のなかにある富士山を、各自の自由な発想で描き、富士山絵画の名作を解説します。	小学校・中学校 (親子での参加も可)
	講義	2. 日本の美と心 — 富士山 富士山絵画一千年の歴史をたどりながら、「芸術の源泉」としての文化的な意義について考えます。	中学校・高校・大学・一般 (連続講座・ゼミ形式可)
	講義	3. 徳川将軍と富士山 徳川将軍と富士山をめぐる政治的・文化的関係について、富士山絵画や関連史料を参照しつつ解説します。	大学・一般 (連続講座・ゼミ形式可)
	講義	4. 海を越えた富士山—外国に遣わされた絵画と工芸 近世・近代に日本から外国にもたらされた富士山をかたどった美術・工芸品を紹介し、その背後にある知られざる”歴史秘話”をひもときます。	中学校・高校・大学・一般
火山・地質・防災 (小林教授)	講義	1. 静岡県の活火山を比較してみよう 静岡県の大地の成り立ちのほか、県内の3つの活火山を比較しながら、富士山の特徴を解説します。	小学校・中学校・高校・一般
	講義	2. 富士山の噴火史と火山防災(ハザードマップの読み方) 火山災害とは何か?また、富士山の噴火史の特徴、ハザードマップの読み方について解説します。	高校・一般
	講義(実習)	3. 富士山に刻まれた噴火の痕跡を地形から読み解く 地形データを利用して火口・溶岩流の判読を行い、判読結果から噴火推移と地形の成り立ちを読み解きます。	高校・一般
	講義	4. 富士山の湧水・地下水 富士山の湧水・地下水の特徴とその成因について、最新の科学的知見と独自に行った観測分析データをもとに解説します。	高校・一般
歴史(信仰) (大高教授)	講義	1. 富士山信仰を歴史から学ぶ 原始・古代から中世、近世、近代にかけて移り変わる時代の中で、富士山への信仰を遙拝(ようはい)・登拝(とはい)・巡拝(じゅんぱい)・近代登山といった流れから学んでいきます。	小学校(高学年)・中学校・高校・一般
	講義	2. 富士山の参詣曼荼羅(さんけいまんだら)の絵解き(えとき) 室町時代の人々の信仰登山の様子を描いた宗教画「富士曼荼羅図」を絵解き解説します。	中学校・高校・一般
	講義	3. 富士山の縁起(えんぎ)を知る～赫夜姫(かぐやひめ) 富士山の昔話や伝承をまとめた縁起(えんぎ)と呼ばれる古記録では、富士山の神様は赫夜姫とされていた時代がありました。富士山の縁起に記される神話の世界を紐解きます。	中学校・高校・一般
	講義	4. 富士山の「合目」標記の変遷 富士山の各登山道には「〇合目」という「合目」標記がありますが、各登山道によって標高も違い、同じ登山道でも時期によって変遷が見られます。複雑な「合目」標記を解説します。	高校・一般
民俗 (井上准教授)	講義	1. 富士山のふもとで生きる 富士山麓で見られる多様な生業や産業から、人々の暮らしと富士山との関わりについて解説します。	小学校(高学年)・中学校・高校・一般
	講義	2. 頂に挑む～登山案内図や登山記にみる富士登山 江戸時代から昭和初期にかけての富士登山について、当時の登山記や登山案内図からご紹介します。	中学校・高校・一般
	講義	3. 富士山の御札(おふだ) 富士山の周辺の宗教施設で刷られた御札(おふだ)類から、富士山に対する人々の多様な願いの姿を探ります。	高校・一般
	講義(実習)	4. 日本の象徴—富士山 明治時代から現代にかけて発行・製作された絵はがきや写真、鳥瞰図、引札といった視覚的な媒体から、日本の象徴となった富士山の姿を解説します。	中学校・高校・一般

